

保育者のためのパソコン教室

仁愛女子短期大学 准教授 田 中 洋 一

1. はじめに

保育現場でも日常業務の道具として、情報通信技術（ICT, Information and Communication Technology）が活用されています。今年度の本講座は、昨年度と同じ内容（保育現場での代表的な活用例である園児データなどの管理と音楽・映像データの編集・活用）を通して、保育者のICT活用能力の底上げを目的としました。

2. 開催日および受講者数

今年度は、9月7日（土）9時～16時に第1回講習「静止画で簡単ムービー作り（田中洋一担当）」、11月2日（土）9時～16時に第2回講習「エクセルを使ってデータを管理しよう（乙部貴幸担当）」を企画しましたが、第1回の申込者数が5名（受講者数4名）、第2回の申込者数が2名（開催中止）と極端に減少しました。当日は、情報メディア教育支援室スタッフ、生活科学学科生活情報専攻の学生数名がアシスタントを務めました。

3. 講座の内容

第1回 「静止画で簡単ムービー作り」

パソコン操作に慣れている方を対象に、Windows Media Playerを用いた音楽CDの取り込み方法及びムービーメーカーを用いた動画編集を学んだ上で、ショートムービーを作成し、DVDを完成させました。

①CD等からPCへ音楽を取り込み、保育CD作り

Windowsパソコン標準のWindows Media Playerを用いて、CDから好きな曲を取り込み、好きな順番で音楽を聴く。

リストに基づき、オリジナルCDを作成。今回の講座に係る情報倫理（著作権、個人情報、肖像権）も学ぶ。

②画像の簡単な加工をしよう

ペイントを用いた画像の拡大・縮小、トリミング等の方

法を学ぶ。同様に、Microsoft WordやPowerPoint上での画像編集を学ぶ。

③静止画を用いたムービーを作ろう

Windowsパソコン標準のムービーメーカーに、②で編集した静止画（子どもたちの写真等）を取り込み、アニメーション効果やタイトル・キャプションを付け、ムービー作成。

④音楽をつけて、DVDを完成しよう

③で作成した動画に、①で取り込んだ音楽等を付け加え、ムービーを完成させ、受講者全員で試写会を実施。



4. おわりに

参加者による受講アンケートの評価は悪くなかったのですが、保育者の情報リテラシーが一定のレベルに達したため参加申込者が減少したと考え、来年度は保育者のためのパソコン教室を開催しないことにしました。